

国際的協力が強く求められている。単に形式的な協力ではなく、実のある、お互いに得るところのある共同研究を目ざしていく必要がある。

何故に、いまだ南極観測に経験の浅い中国がこのような国際シンポジウムを開くのか（日本でさえいまだやっていない）、外国からの参加者は皆いただいた疑問であった。

た。蘇東坡の詩で有名な風光明媚な西湖近くの超近代的ホテルで開かれたシンポジウム。外の、朝昼晩の自転車と人の大洪水、超満員のオンボロトロリーバスとは別世界。シンポジウムの1週間を経て、何となく疑問は解けてきたような気がしたのであった。

気象学会パソコン通信 (MSJ BBS) 開局のお知らせ

このたび日本気象学会では理事会の承認のもとにパソコン通信のホスト局を開局しましたので、お知らせします。このシステムは、電子掲示板 (BBS) を中心とした皆様の情報交換と、メールボックス機能による学会誌 (JMSJ) の原稿受取を目的としたものです。

ホスト局の電話は 03-813-7844(24時間運営、年中無休)

通信パラメータは 通信速度 300/1200 bps
8 ビット
パリティなし
ストップビット 1 ビット
全二重
XON/XOFF 制御あり
SI/SO 制御なし

漢字コードは シフト JIS, 新 JIS, 旧 JIS, NEC-JIS

いずれも可。

回線が接続されましたら、リターンキーを続けて2回押しして下さい。(これ重要!) "Welcome to MSJ BBS!" のメッセージに続いて UID (METEO 050) とパスワード (GUESTUSE) などを入力しますと、オープニングメッセージが出てきます。

当システムにおける機能の概要は以下の通りです。

* 掲示板 (BBS): 皆さんのフリートーク、情報交換のフォーラムです。学会からのお知らせ、最新情報も掲載されます。

* メールボックス: いわゆる個人間のメールとはやや異なり、パスワード付きの掲示板のようなものです。読み込み/書き込みにはパスワードの交付が必要です。

学会誌の原稿受取に使用します。

当システムはまだテスト運用の小規模なものですので、UID の可能登録数も50名に限られています。そのため当面はゲストユーザー (ID: METEO 050, PASSWORD: GUESTUSE) 主体の運用を行う方針です。従って、ゲストユーザーでも掲示板に自由にアクセスできます。ただゲスト使用の場合は書き込み容量にシステム上の制限 (一回2Kバイト、総量64Kバイト) があります。

頻繁に書き込みをしたい方、また学会誌の原稿送付に利用したい方には UID とパスワードの交付をいたしますので、御遠慮なく下記に御連絡下さい。

連絡先: 村上勝人 (日本気象学会担当理事)

〒305 茨城県つくば市長峰 1-1 気象研究所
(電話: 0298-51-7111 内線 516)

当システムの開設にあたっては、まず「パソコン通信がどの程度利用されるのか?」という実験として、最初は掲示板1枚・個人メール無し、の小規模なシステムで様子を見ることになりました。利用実績を基に、一日も早くフルスケールのネットワークに昇格出来ますよう、皆様の活発な御利用をお願いいたします。